

改正  
地理  
初步  
全

特58

746

022170-000-8

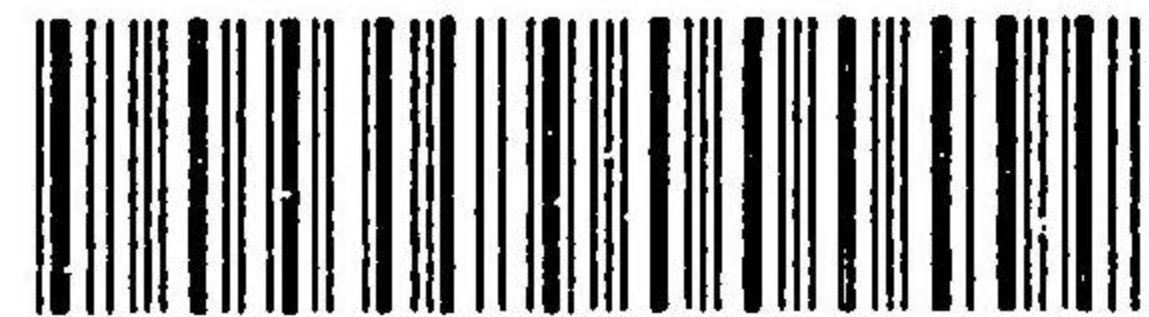
特58-746

地理初步(改正)

師範学校/編

M9

ADA-0593





師範學校編纂

# 地理初歩

明治七年  
八月改正

文部省刊行



緒言

一日の夏も朝も晩も一年の間地理の習い初め  
 り故に世に兄弟子弟をとりて富貴繁  
 榮たむとせむは幼少の時より善友  
 接を以て観て遊ばしむるは必  
 ず其の智識を養ふる様を教  
 導くは學校の子僧と習ハス

地理の初歩



地理初歩

草鴉を讀むと孟母の子成育つるに三  
度家移したる由は事あり今此書を  
出版するもかちく山や猿解の今戦花  
笑爺み引換へて早く童蒙の智識の花  
を聞かせむとあるは老翁心の美

明治九年初春

訓解者 徳

地理初歩

第一

人民住居スル所ノ地球ハ一ノ行星ニ  
シテ其形圓キコト、殆橙ノ如シ、  
地球ノ中徑ハ東西凡三千二百三十四  
里ニシテ、其周圍ハ凡一萬零百三十五  
里ナリ、南北凡三千二百二十三里ニシ  
テ、其周圍ハ一萬零百三十里ナリ、



此地球表面ノ事ヲ知り得ル學ヲ「ゼオ  
 ガラヒト」ト云フ、  
 ゼオガラヒトハ即地理學ト云フ義  
 ニシテ地球表面ノ事ヲ説キ明スナリ、  
 地理學ニ三種アリ○「ナ左」ラヒ、  
 「チカ」ル、「マ」テ「マ」チ「カ」ル「ト」云フ○「ナ」チ「ユ」  
 「ラ」ル「ゼ」オ「ガ」ラ「ヒ」トハ、「地」形「山」川「海」島「ナ」  
 「ド」ノ「自」然「ニ」由「ル」モ「ノ」ヲ「説」キ「明」ス「學」ナ

リ、○「ホ」リ「チ」カ「ル」ゼ「オ」ガ「ラ」ヒ「ト」ハ、「都」府、  
 郡、縣、城、市、ナ「ド」ノ「政」治「ヨ」リ「出」ル「モ」ノ「ヲ」、  
 説キ明ス學ナリ、○「マ」テ「マ」チ「カ」ル「ゼ」オ  
 ガ「ラ」ヒ「ト」ハ「地」球「ノ」運「動」方「角」里「數」、ナ「ド」  
 ノ、數「學」ニ「關」ス「ル」モ「ノ」ヲ、説キ明ス學ナ  
 リ

第二

人民ノ住居スル所ハ地球ノ外面ナリ、



地球ノ外面ハ、陸ト水トニヨリテ成レ  
 ルナリ、然レトモ水ト陸トハ其大サ同  
 ジカラズシテ、水ハ、陸ニ比ブレハ殆三  
 倍ノ大サアリ  
 地球ノ外面ニアル、陸ト水トヲ示ス圖  
 ヲ、地圖ト云フ、其地圖ニハ、全地球ヲ示  
 ス者アリ、或ハ半面ヲ示スモノアリ、  
 地圖ヲ、東西ニ分テテ東ノ半面ヲ示シ

タルヲ、東半球ノ圖ト云ヒ、西ノ半面ヲ  
 示シタルヲ、西半球ノ圖ト云フ、

東半球圖

西半球圖





第三

地球ニ、四個ノ方位アリ、コレヲ東西南南

北ト云フ、今圖ヲ以テ、東

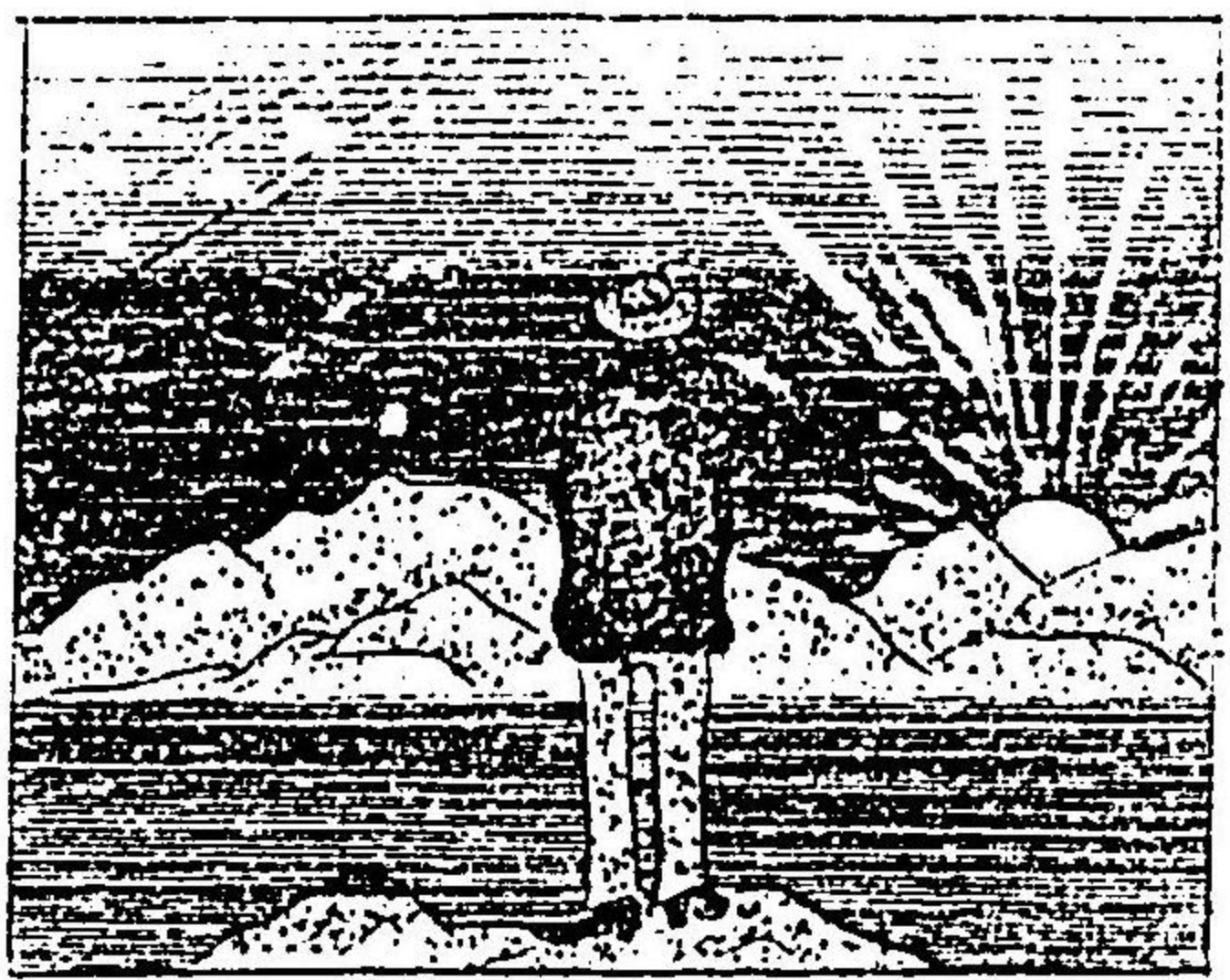
西南北ヲ示サン、

此小兒ノ、右ノ手ハ朝日

ノ方ヲ指シ、左ノ手ハ夕

日ノ方ヲ指セリ、是小兒

ノ右ヲ東トシ、小兒ノ左



ヲ西トスルヲ知ルベシ、然ラハ、小兒ノ  
背ハ南ニシテ、面ハ北ニ向ヘリ、  
此方位ヲ、地球ノ四方ト云フ、

第四

東西南北ニ、又中間ノ方位アリ、東北、西

北、東南、西南、是ナリ

地球ノ中彩色ヲ施セル、部分ヲ、陸トス、

其白キ者ハ、水ナリ、



爰ニ畫ケルハ、地球上ノ三大陸ニシテ、  
 其周邊ハ、大洋ナリ、大洋トハ海ノ大ナ  
 ル者ヲ云フ、三大陸ハ、東大陸、西大陸、及  
 澳大利ニシテ、東大陸又分チテ、三大洲  
 トス、コレニ西大陸、及澳大利ヲ合セテ、  
 五大洲ト稱ス  
 五大洲ノ中、四大洲ハ、東半球ニアリ、亞  
 細亞、歐羅巴、澳大利、亞弗利加ノ

四洲即是ナリ、  
 西半球ニ在ル、大陸ハ、北亞米利加、南  
 亞米利加ナリ、  
 此五大洲ノ中、尤大ナルモノハ、亞細亞  
 ニシテ、尤小ナルモノハ、澳大利ナリ、  
 此東西二球ヲ合セテ、全地球トス、  
 第五  
 地圖ノ頂上ニ、偏リタルヲ、北部ノ國ト



云ヒ、右傍ニ在ルヲ、東部ノ國ト云フ、下方ハ、南部ノ國ニシテ、左傍ハ、稱シテ、西部ノ國ト云ヘリ、  
 地球ノ表面ニ、縱横ノ線アリ、其南北ニ引キタル線ヲ經線ト云ヒ、東西ニ引キタル線ヲ緯線ト云フ、緯線中央ニ在ル者ヲ赤道トス、  
 緯線ハ、地球ヲ一周スル所ノ圓ニシテ、

等レク其間ヲ畫スルヲ以テ南北ニ至ルニ隨ヒ、其周圍漸小トナルナリ、○經線ハ、皆南北ノ極ヨリ、引キ出ダシタル圓ナルヲ以テ、其長サハ、同ジト雖兩線ノ間各差違アリ、  
 此經緯ノ線ハ、各三百六十アリテ、線ト、線トノ間ヲ一度ト云フ  
 此緯線ノ度ヲ數フルニハ、赤道ヨリ數



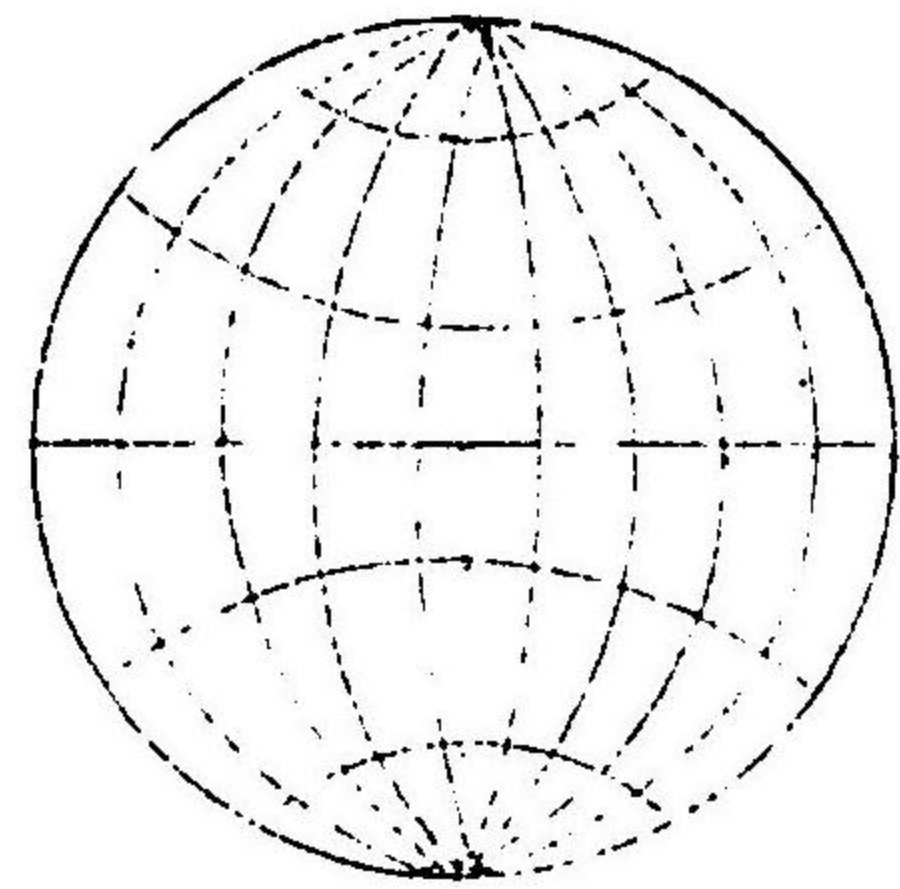
へテ、南北ニ至ルナリ、假如へバ、赤道ヲ、  
 零度ト定メテ、ソレヨリ北へ、二線ヲ隔  
 ヲレハ、北緯二度ト云ヒ、南へ三線ヲ隔  
 ヲレハ、南緯三度ト云フノ類ナリ但經  
 線ニハ其本ト定ムベキ所ナシ、我國ニ  
 テハ東京ヲ本トシ、コレヨリ、西經幾度、  
 東經幾度ト、數フルナリ、  
 赤道ヨリ、南北共ニ、二十三度半ニシテ、

各一線アリ北ニアルヲ、夏至線ト云ヒ  
 南ニアルヲ冬至線ト云フ此二線ノ間  
 ハ氣候極メテ熱シ、故ニ稱シテ熱帯ノ  
 地ト云フ○南北ノ極ヨリ二十三度半  
 ニシテ各一線アリ北ニアルヲ北極線  
 ト云ヒ南ニアルヲ南極線ト云フ此二  
 線ト南北極ノ間ハ、氣候極メテ寒シ故  
 ニ寒帯ノ地ト稱ス○極線ト二至線ト

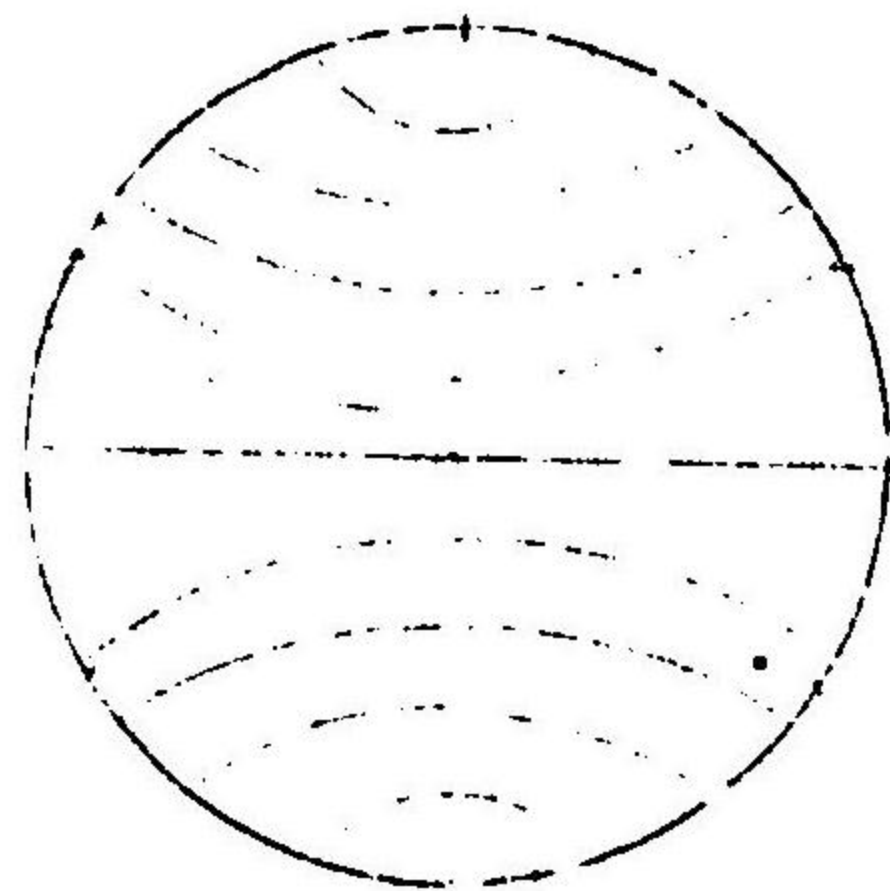


ノ間ハ其氣候寒、暖、中ヲ得ルニ因リ稱  
シテ、中帶ノ地ト云フナリ

經線圖



緯線圖



第六

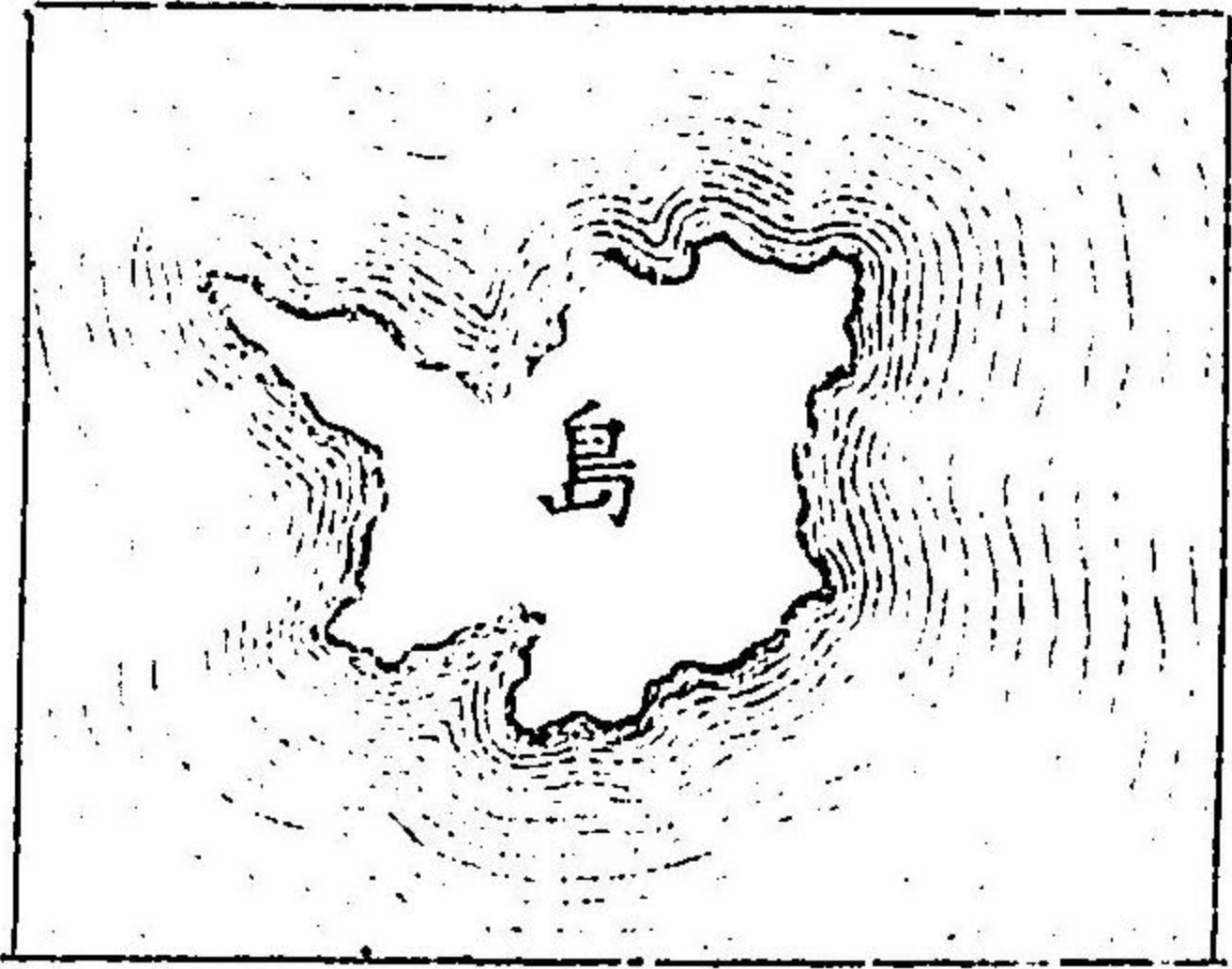
地球上ニ五大洋アリ、太平洋大西洋印  
度洋南冰洋北冰洋ナリ、  
北冰洋ハ西半球ト、東半球ト、北部ニ  
在ルヲ云フ○太平洋ハ東半球ノ東部  
ト西半球ノ西部トニ在ルヲ云フ○印  
度洋ハ東半球ノ中央ニアリ○南冰洋  
ハ西半球ト、東半球ト、南方ニアリ○  
大西洋ハ西半球ノ東部ト東半球ノ西



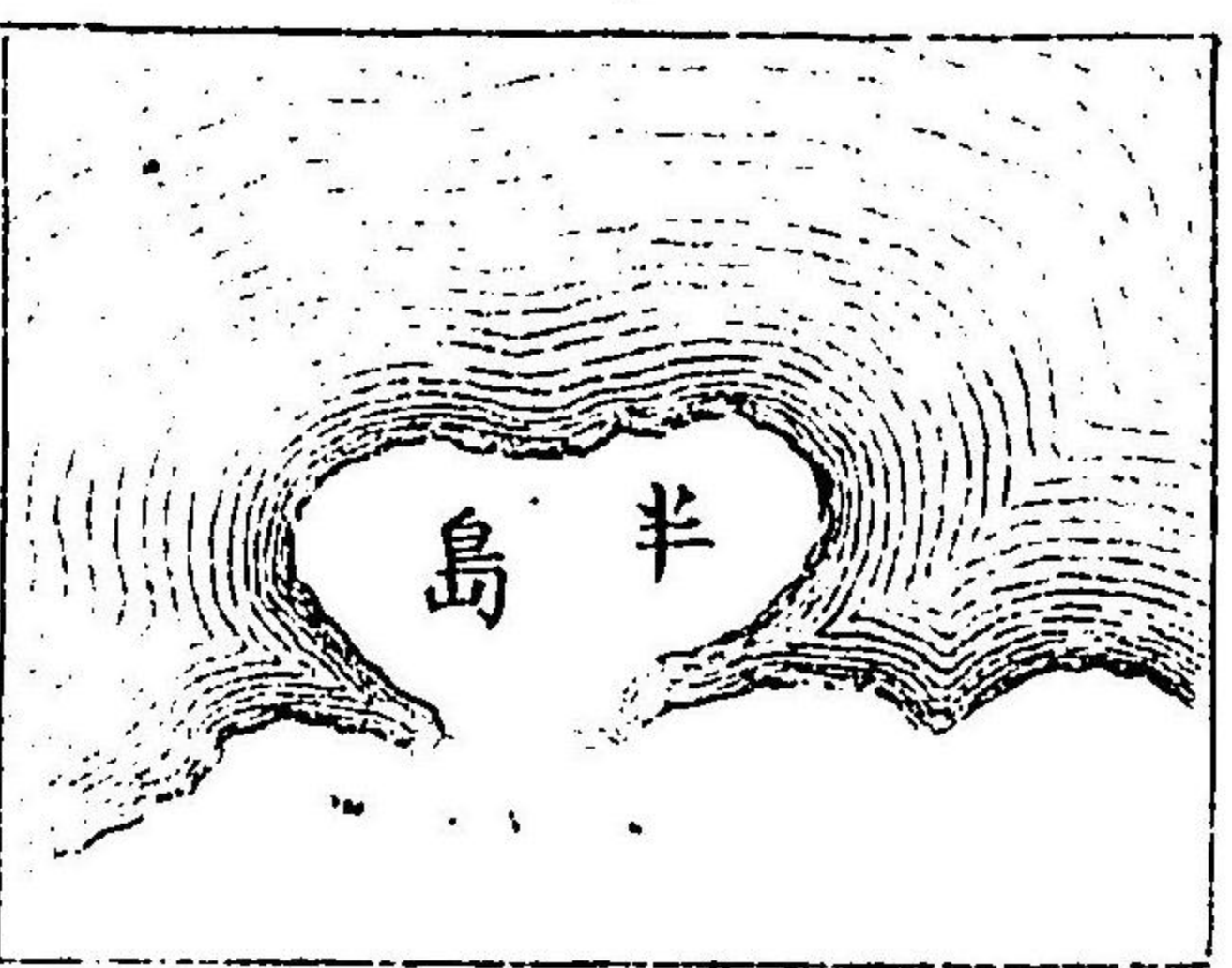
部トニアルヲ云フナリ。此五大洋其  
 在ル所ノ地方ヲ以テ言ヘバ北冰洋ハ  
 北亞米利加ノ北ト歐羅巴及亞細亞ト  
 ノ北ニアリ大洋ハ亞細亞ノ東ト南  
 北亞米利加ト西ニアリ印度洋ハ亞  
 弗利加ノ東ニアリ大西洋ハ歐羅巴ト  
 亞弗利加ト西ニアリ、

第七

島ノ圖



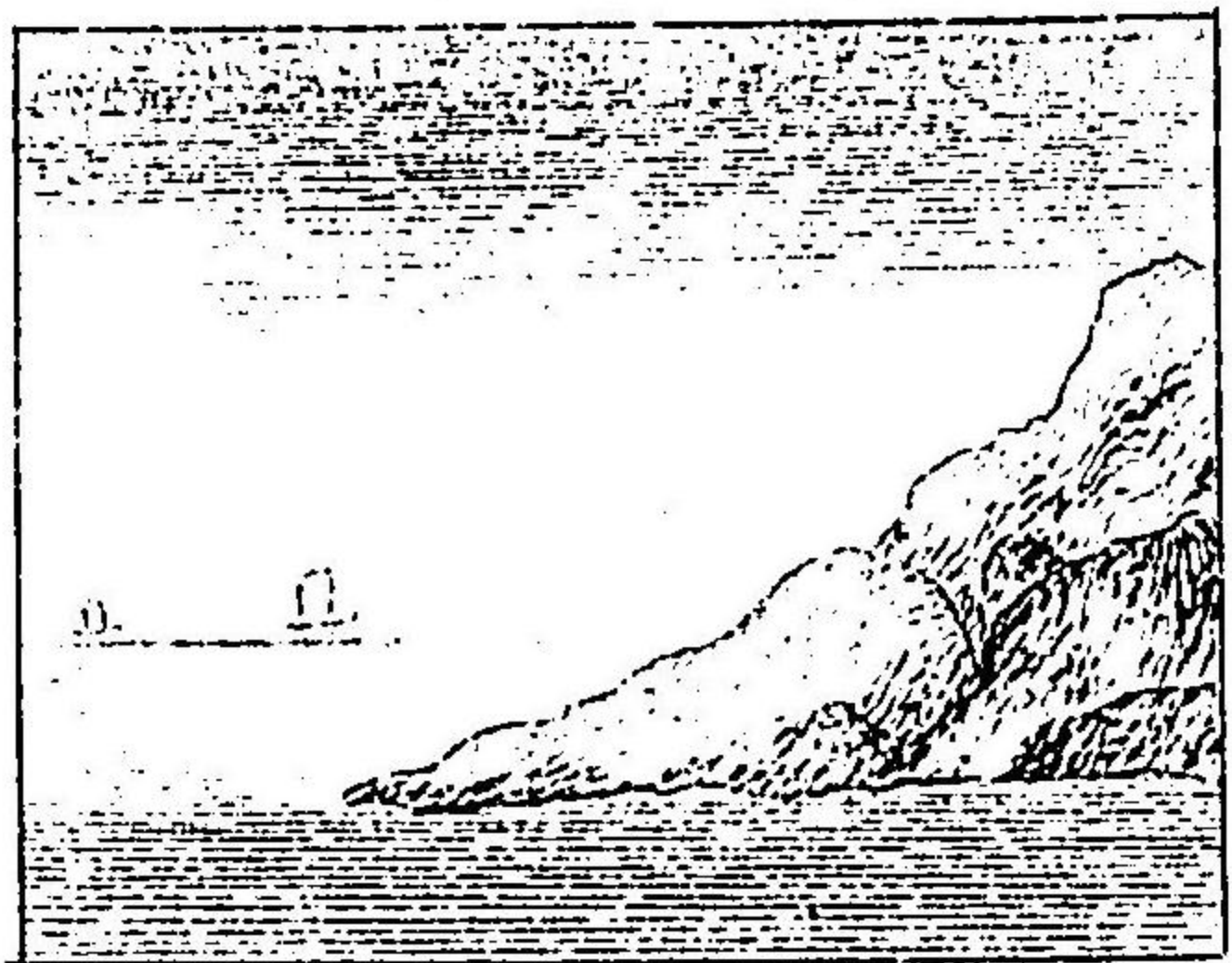
半島ノ圖



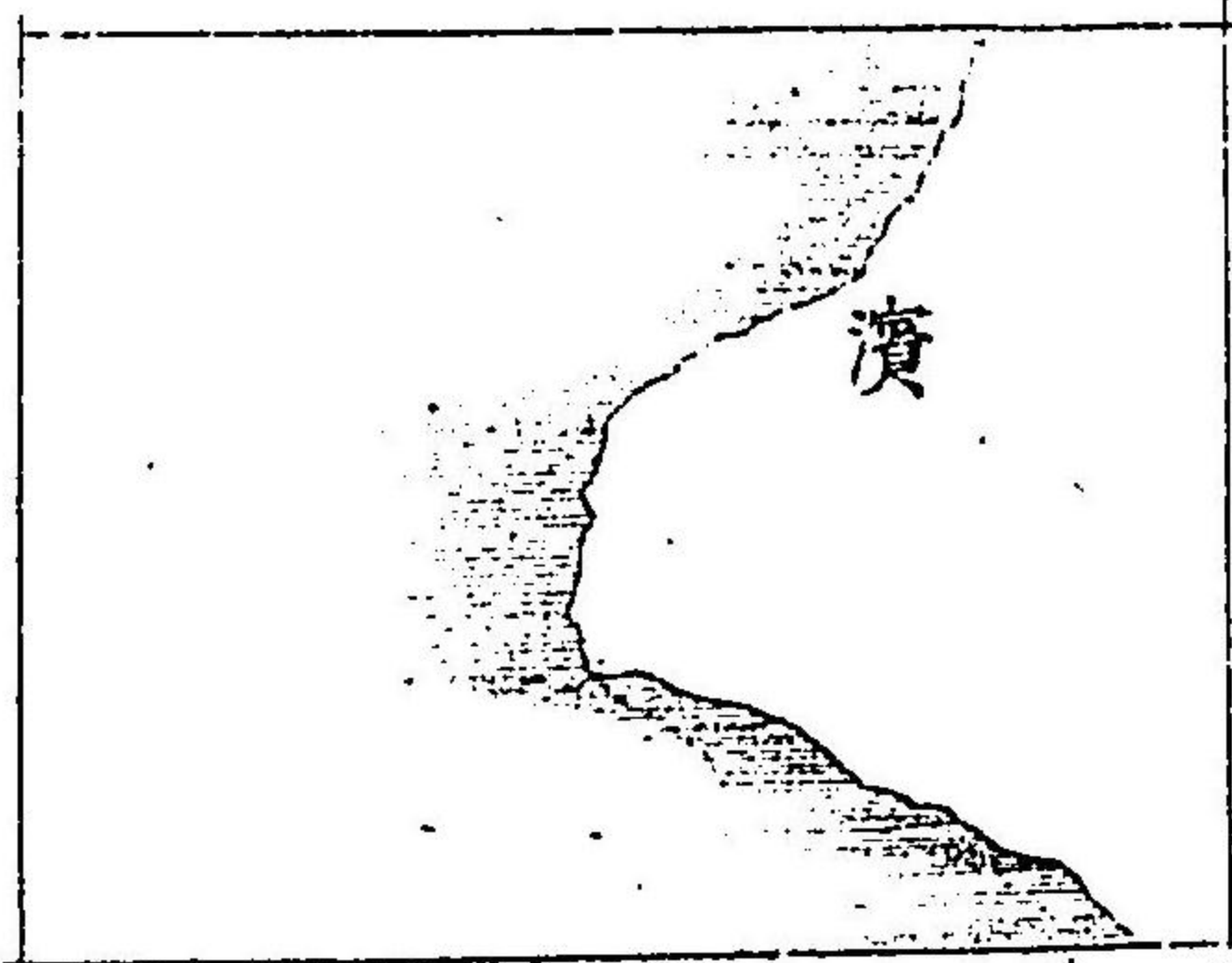
水四周ヲ圍ミタル地ヲ島ト云フ、其形  
 ハ三大陸ニ同ジト雖小ナルヲ以テ名



崎ノ圖



濱ノ圖



キ出タル所ヲ、崎ト云フ、  
陸地ノ長ク海ニ沿ヒタル所ヲ、濱ト云フ、

ヲ異ニセルナリ  
大陸ニ續キタルヲ、  
半島ト云フ、  
半島ト、大陸ト續キ  
タル其間ノ細クシ  
テ且長キ地ヲ地頸  
ト云フ、  
大地ノ一角尖ヲナシテ、遠ク海中ニ突

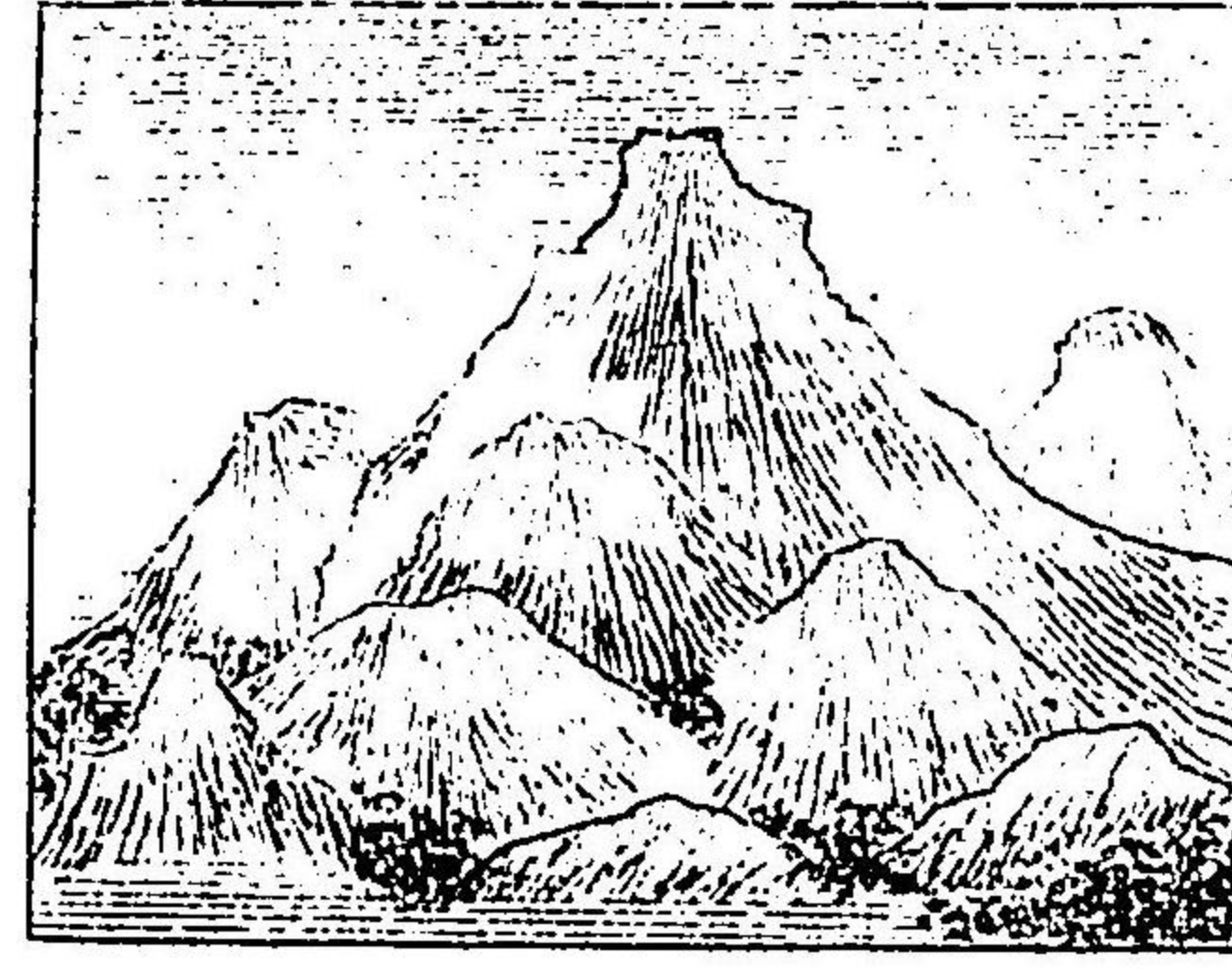
地頸ノ圖



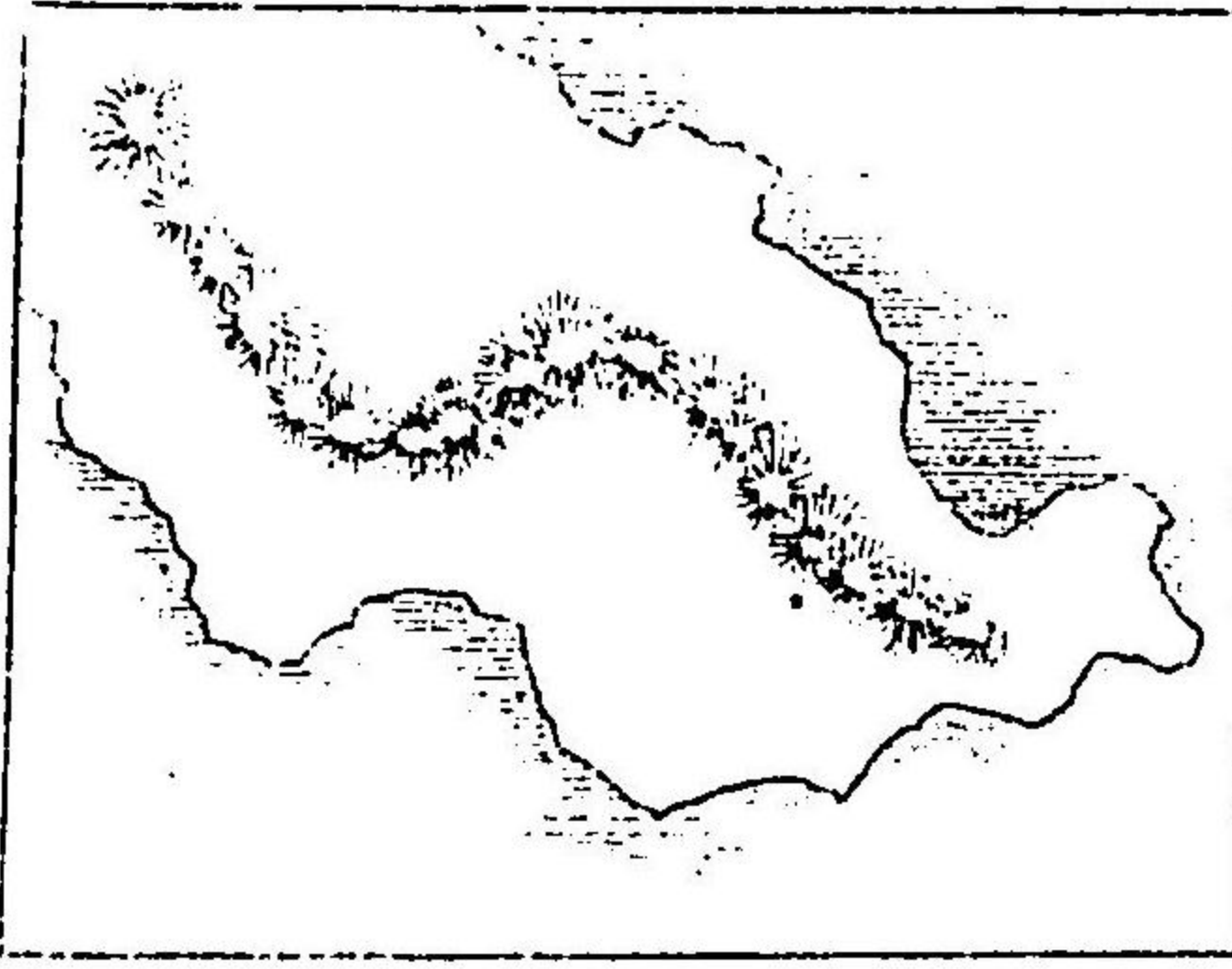


陸地上ニ土石高ク起レルモノヲ山ト云フ

山ノ圖



嶺ノ圖



山ノ較小ニシテ、低キ者ヲ、岡ト云フ、

兩山ノ間ヲ、谷ト云フ、

山々相接シテ長ク

亘レルヲ、嶺ト云フ、

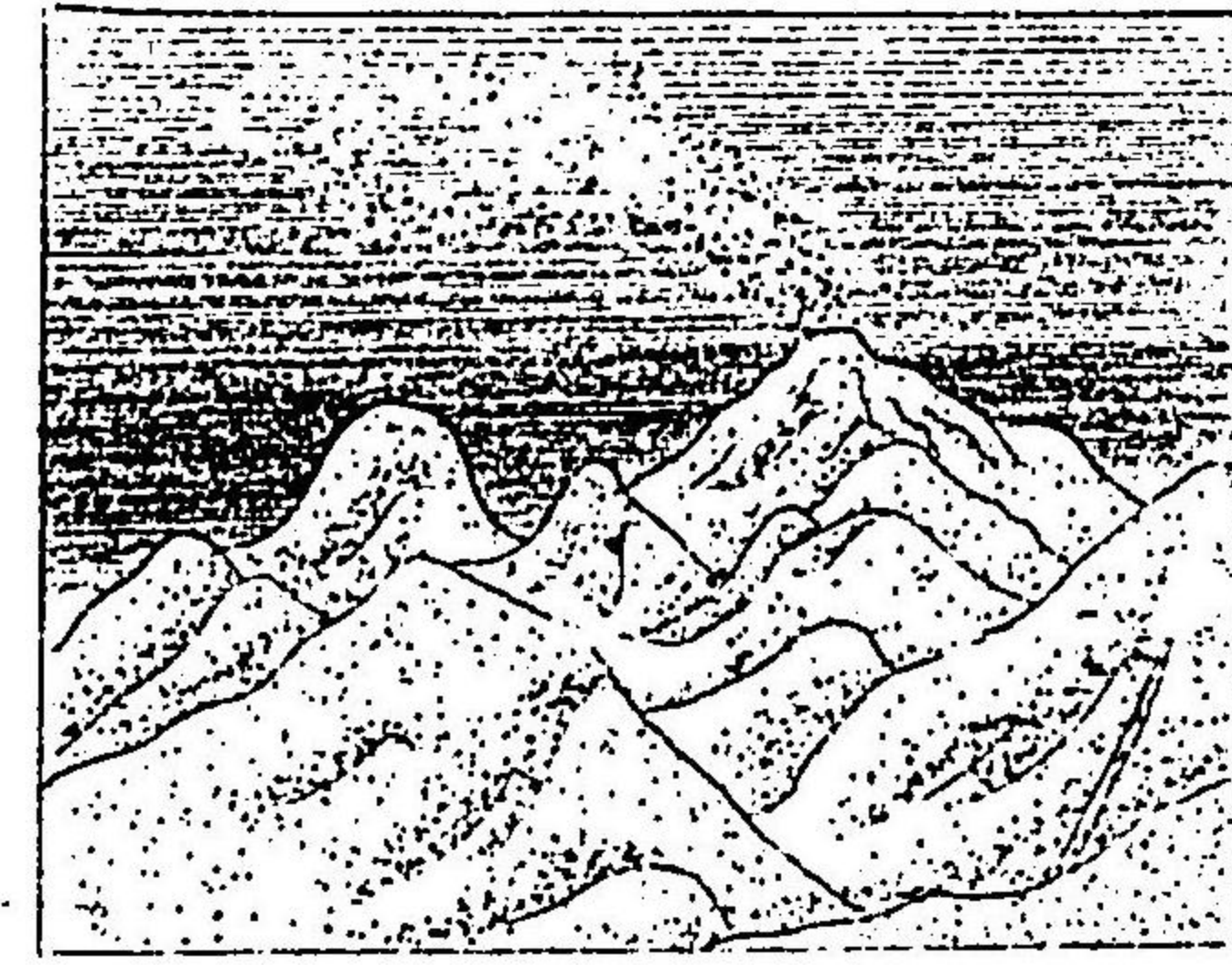
山巔或ハ山背ニ穴

アリテ、常ニ火烟ヲ、

噴キ出ダスヲ火山

ト云フ、火山ハ、時

火山ノ圖



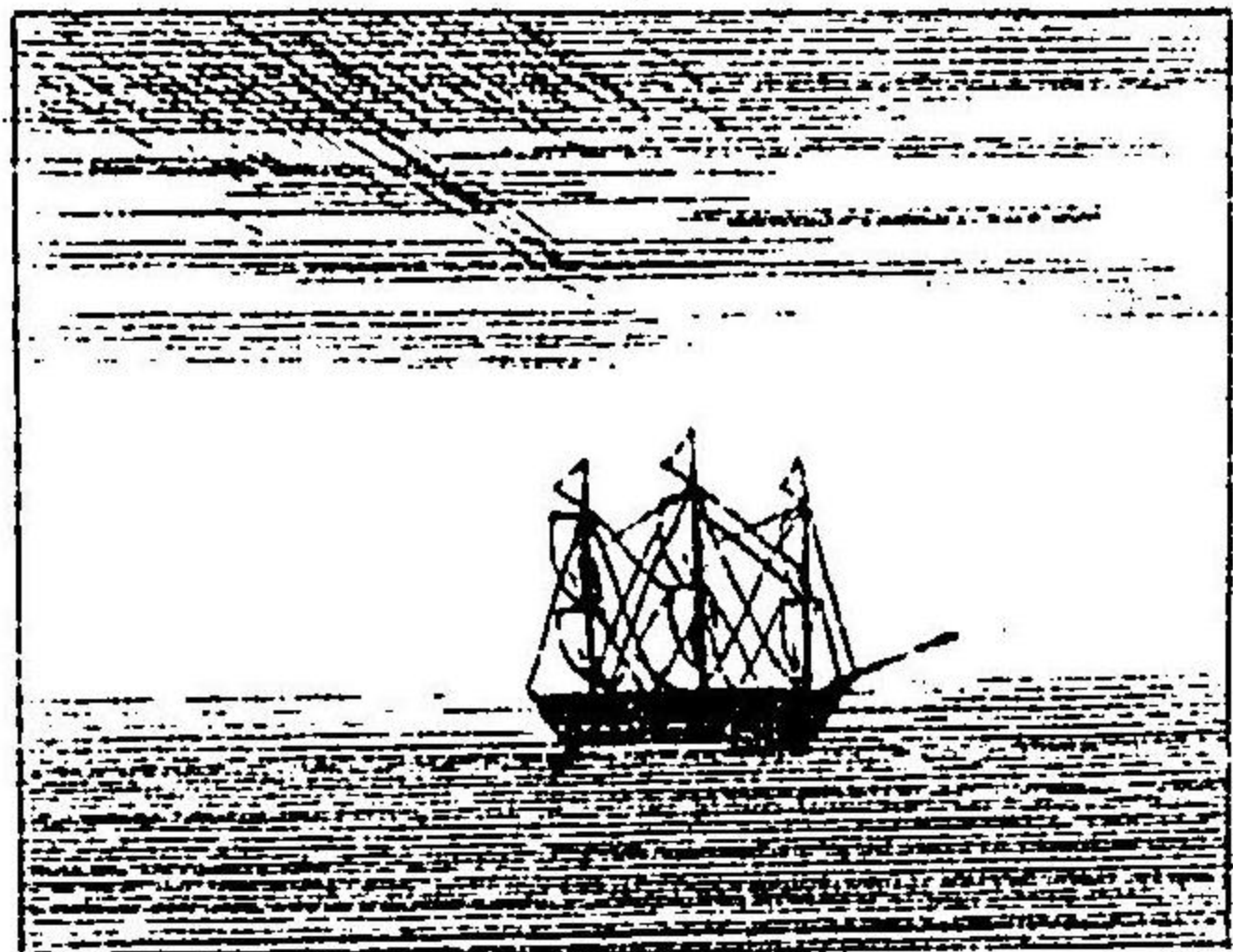


リテ、燒石、浮石、等ヲ噴キ出ダス者ナリ、  
 地ノ、廣平ナル者ヲ、原ト云フ、  
 至ル所、皆沙ニシテ水草ナルヲ沙漠ト  
 云フ、

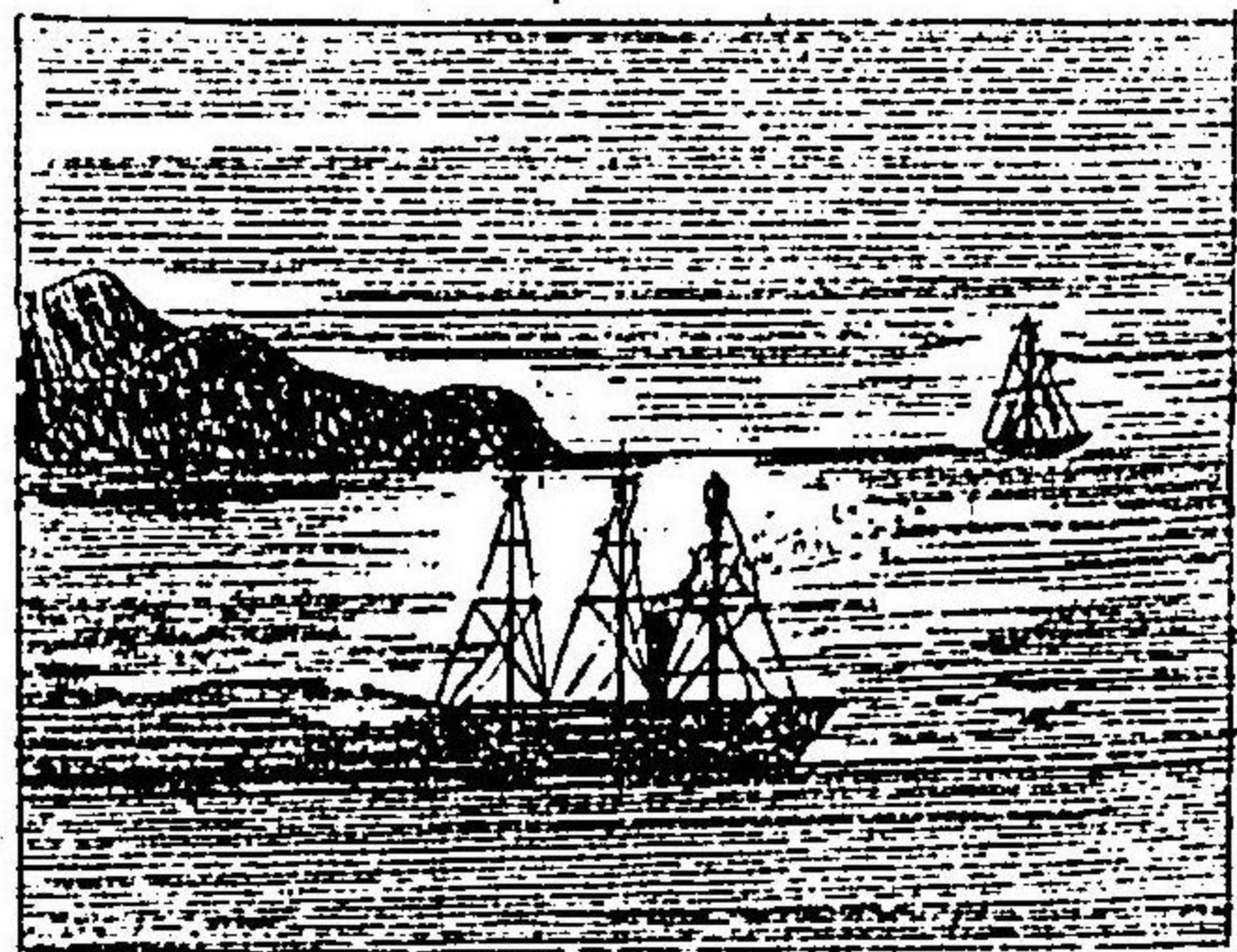
第八

大洋トハ、海ノ、廣大ナルモノヲ云フ、  
 海トハ、兩陸ノ間ニ介マリタル所ヲ云  
 フ即大洋ノ、分レタルナリ、

大 洋 圖



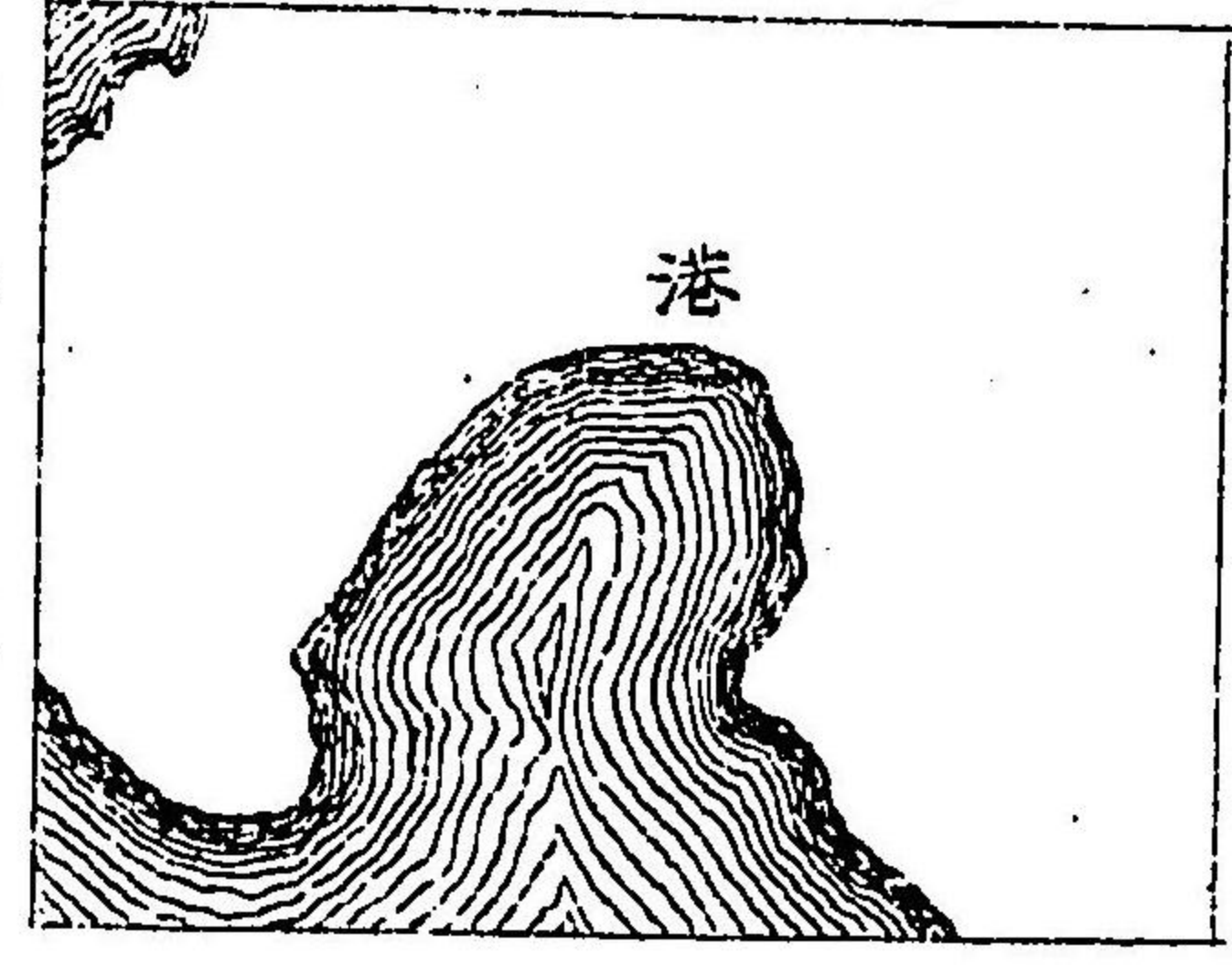
海 ノ 圖



海ノ深ク陸地ニ入リテ、船ヲ泊スルニ、  
 便ナル處ヲ、港ト云フ、

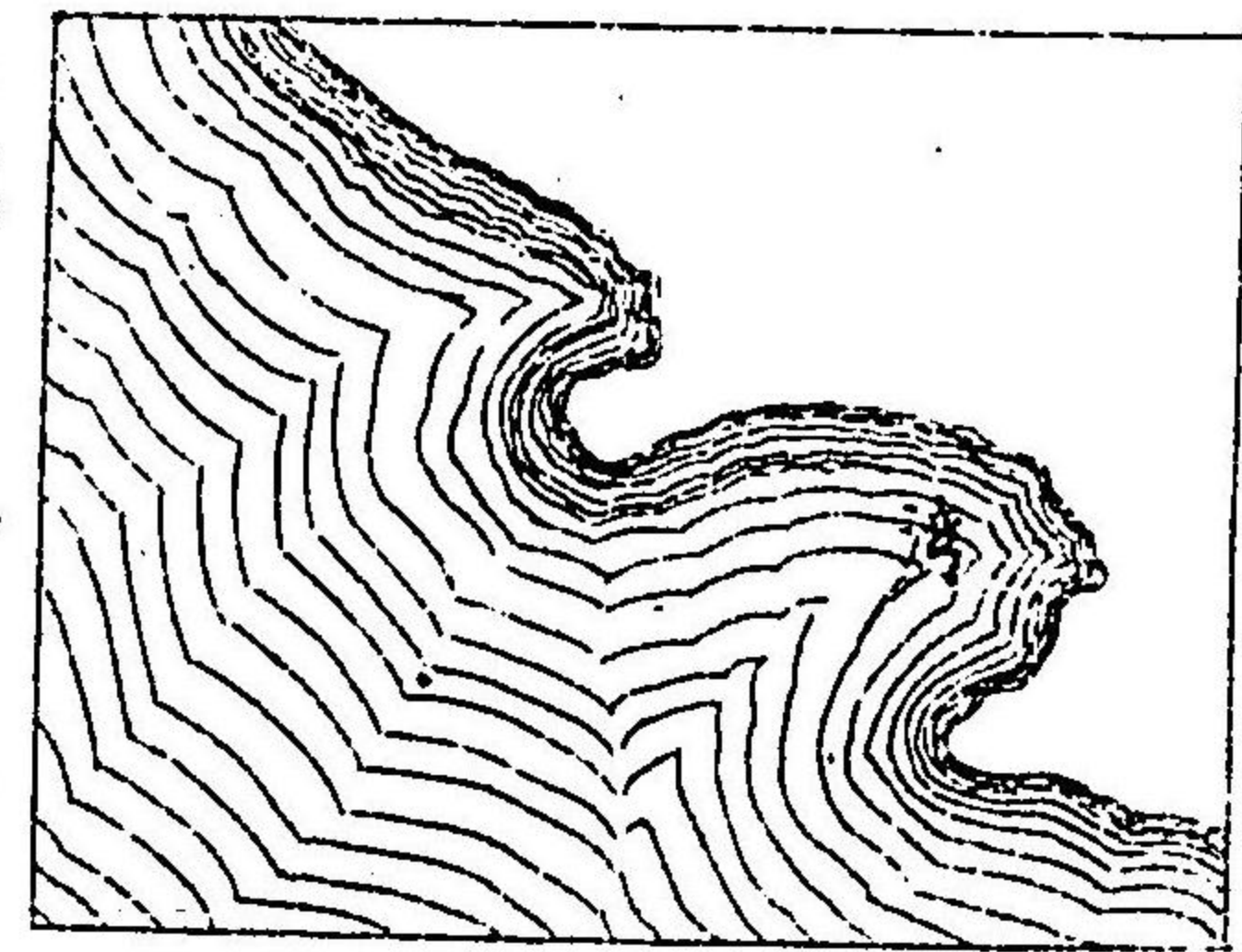


港ノ圖



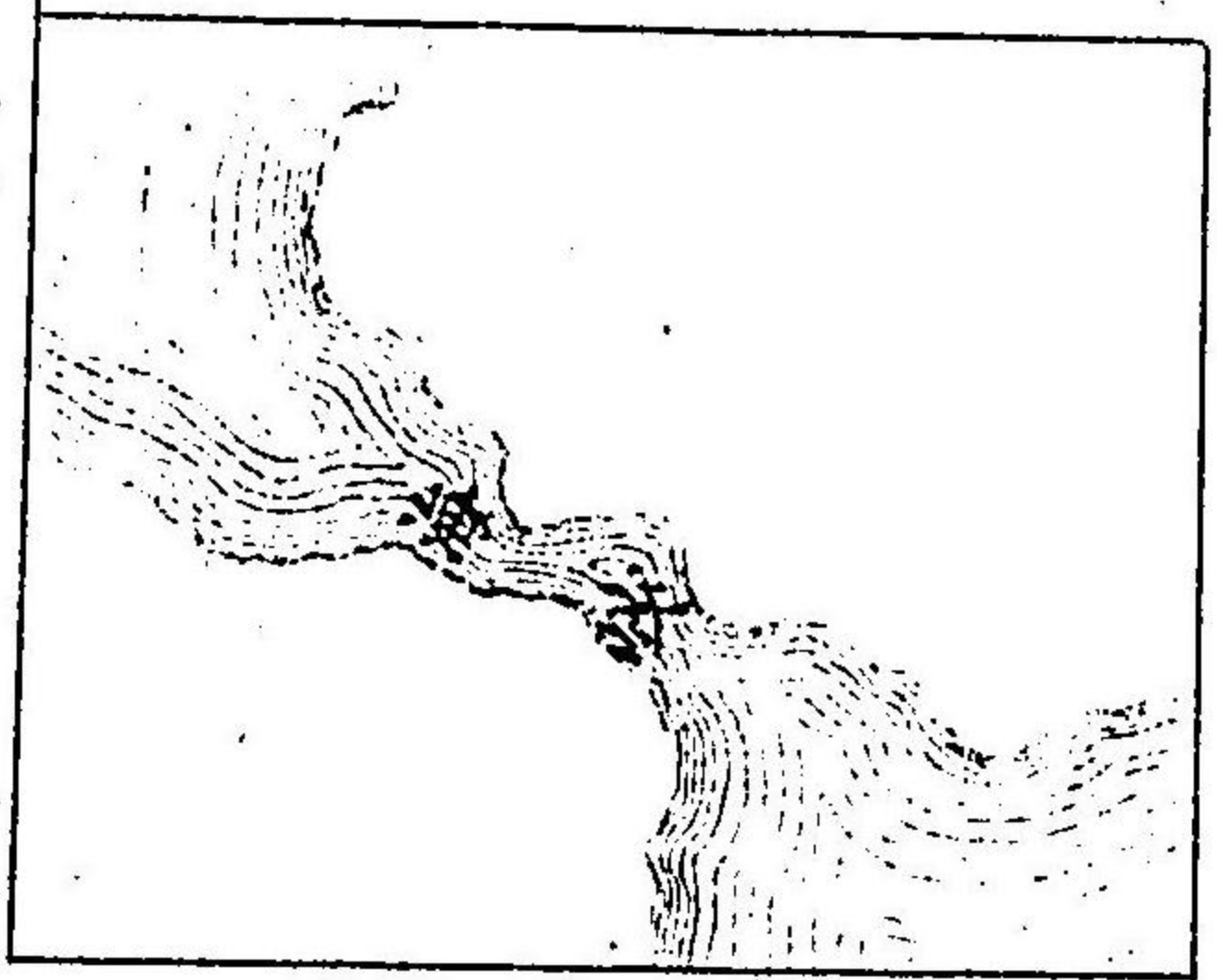
水ノ陸地ニ曲リ入レル處ヲ灣ト云フ、  
陸地ノ間ニアリテ、海水互ニ相通スル

灣ノ圖

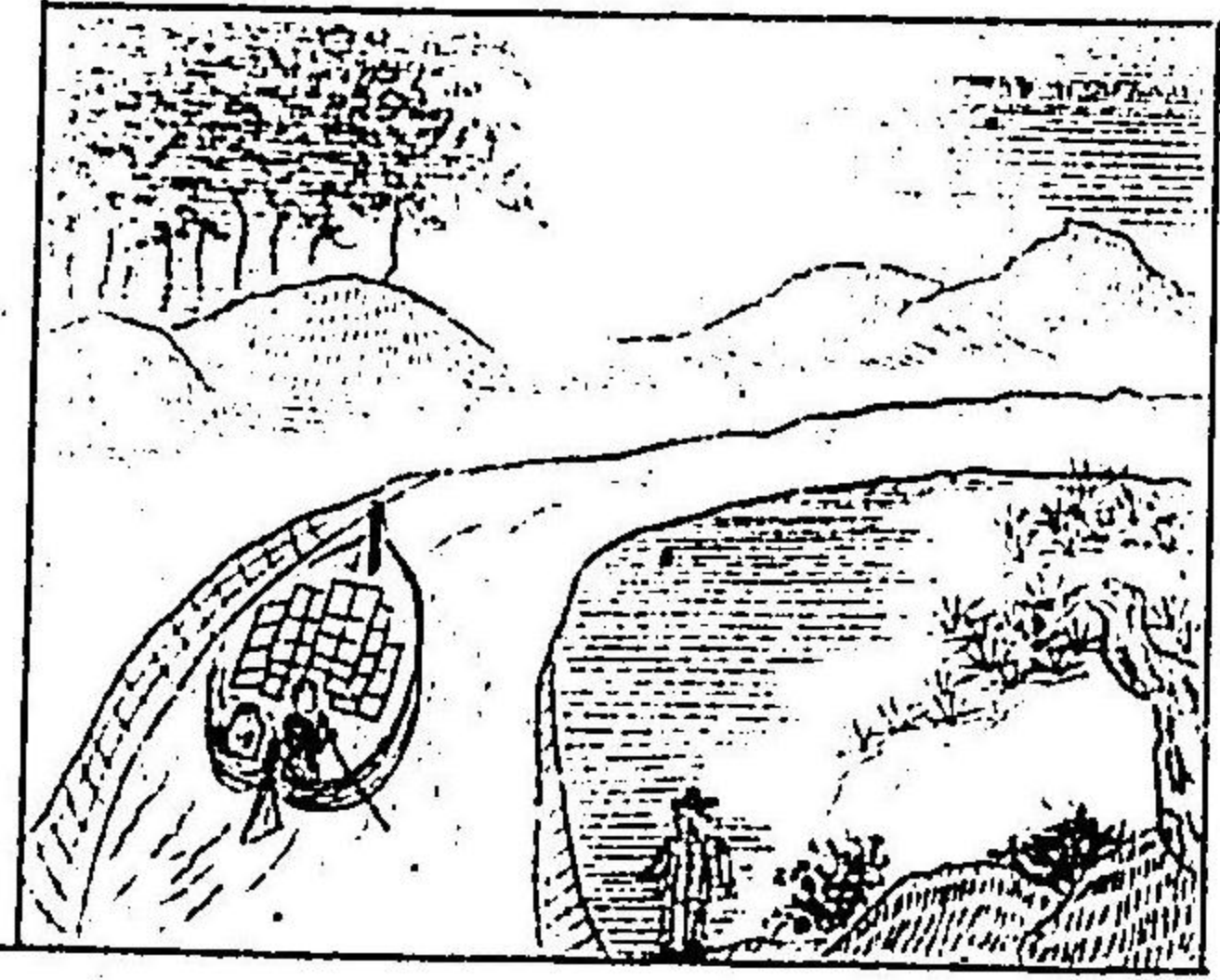


狭キ所ヲ海峽ト云フ、

海峽ノ圖



溝ノ圖



溝ハ人工ヲ以テ、鑿チ通シタル者ニシ

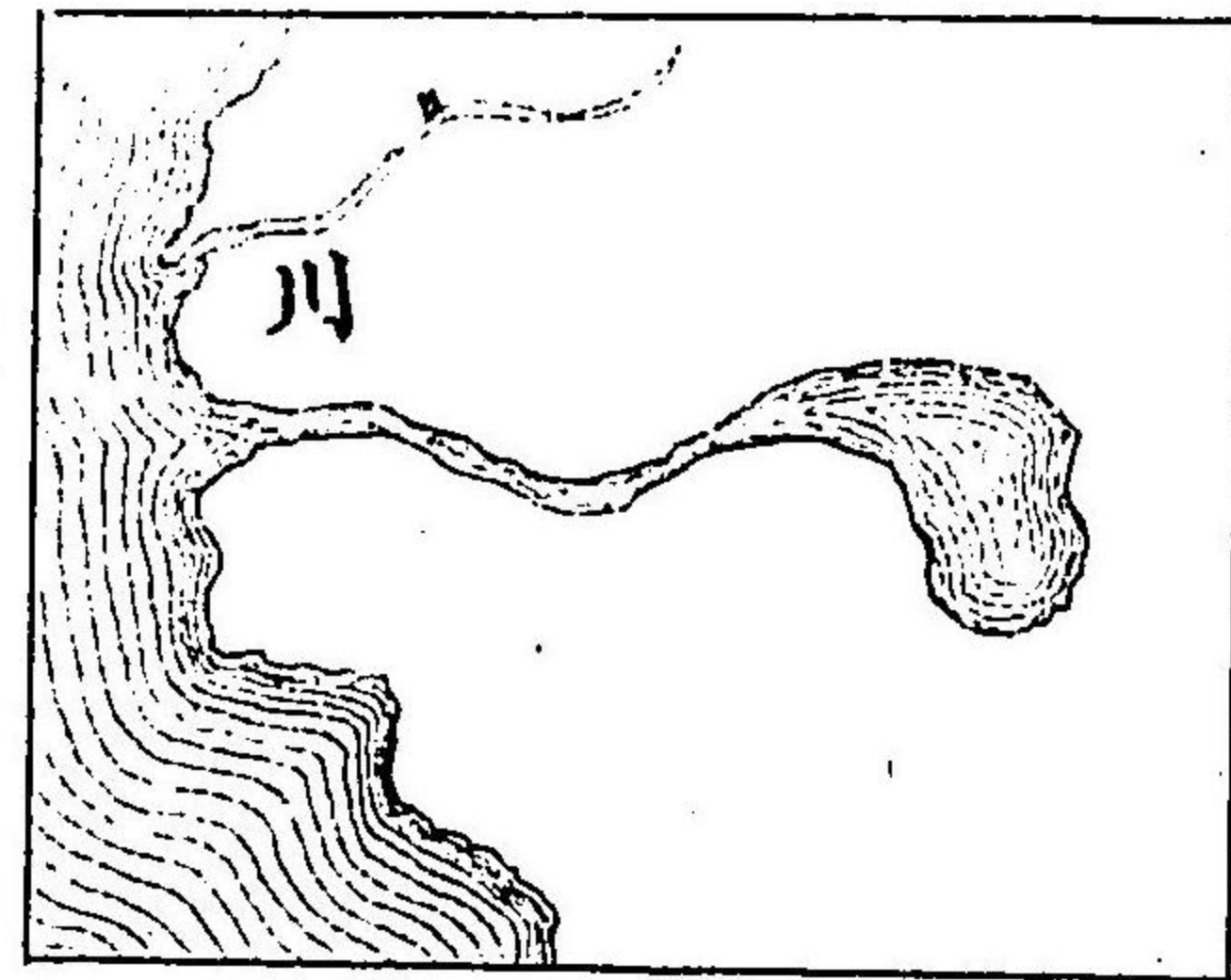


テ、物ヲ運漕スルニ、  
 用井ル、水流ナリ、  
 四面全ク陸地ヲ以  
 テ圍ミタル處ヲ湖  
 ト云フ、其中、或ハ一  
 方河海ニ通ズルモ  
 ノアリ、  
 川ハ陸地ノ間ヲ流  
 ル、水ヲ云フ、

湖ノ圖



川ノ圖



瀑ノ圖



川水ノ始メテ流レ出  
 ズル所ヲ源ト云  
 フ、



其流小ナルモノヲ、小川ト云フ、マタ深  
 廣ニシテ、大船ノ往來スベキモノヲ大  
 河ト云フ  
 水ノ山上或ハ高キ所ヨリ急ニ低キ地  
 ニ、落チ下ダルモノヲ、瀑ト云フ

地理初歩終

明治八年第十二月廿四日御届  
 同 九年第四月二十日 刻成

價六錢二厘五毛 府下平民

出版人 關岡半六

第五大區一小區  
 新福井町一番地



